

ひょうごらくのうメモ

平成30年5月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “ うしのえ ” 森川 はると 6才
(西区岩岡町)

目 次 (第35回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 30年5月
3	計画生産推進一覧表《30年度4月》
4	用途別販売成績《30年度4月》
5	生乳検査実績速報《30年度4月》
6	淡路家畜市場情報《30年度4月》
7	隣県家畜市場情報《30年度4月》
8	北海道産牛価格情勢《30年度4月》
9	北海道乳牛産地情報《30年度4月》
10	牛群成績平均情報《30年度4月》
11	乳用牛改良情報《30年度4月》
12	輸入粗飼料の情勢《30年度4月》

酪農メモ

平成30年5月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き (全国)・・・(平成30年4月・牛乳乳製品統計)

	生乳生産量 (千トン)	対前年比 (%)
平成30年 4月	623.8	98.8
平成30年 5月		
平成30年 6月		
平成30年 7月		
平成30年 8月		
平成30年 9月		
平成30年10月		
平成30年11月		
平成30年12月		
平成31年 1月		
平成31年 2月		
平成31年 3月		
平成30年度累計	623.8	98.8

2. 生乳計画生産推進の状況 (兵庫県酪協扱い分・公共施設を除く)

(平成30年4月・前年より2749.4トンの減、計画生産目標数量4,444トンに対し99.7%で推移)

	計画生産対象数量 (kg)	対前年比 (%)	対前々年比 (%)	戸数 (戸)
平成30年 4月	4,430,058	61.7	60.2	211
平成30年 5月				
平成30年 6月				
平成30年 7月				
平成30年 8月				
平成30年 9月				
平成30年10月				
平成30年11月				
平成30年12月				
平成31年 1月				
平成31年 2月				
平成31年 3月				
平成30年度累計	4,430,058	61.7	60.2	211

3. 行事メモ <平成30年5月>

◆ 5月 1日 理事会 (第1回)

- 報告事項
- 1) 平成29年度生乳計画生産進捗状況について
 - 2) 平成29年度2月次限定決算について

- 協議事項
- 1) 昭和乳業送乳分の全国連再委託及びCS経費負担について
 - 2) 淡路島牛乳の検査手数料について
 - 3) 平成30年度兵庫県酪農祭日程について

- 4) 近畿販連生乳検査所事務所の賃貸契約について
- 5) 給与規程の一部改正
- 6) 員外登録の件について
- 7) 4月分乳代精算にかかる集乳運賃精算について

◆ 5月15日 平成29年度監査会

代表監事、正・副組合長立会いの下、平成29年度の事務執行並びに決算状況について、貸借対照表、損益計算書等各科目明細の確認、処理状況等、監査会が行われました。

◆ 5月17日 役員候補者推薦会議

欠員であった監事の補欠選任に伴う候補者の推薦について開催、全会一致を以て播州地区三木市 井藤義治氏の推薦が決定された。

◆ 5月31日 会計検査院実地検査受検

農林水産検査第3課による検査、この度は旧東播酪農協の実施事業で補助付きリースを対象に書類及び現地での対象機械を確認した。指摘・不備無く検査を終了した。

4. 行事予定<平成30年6月>

6月 4日 理事会

14日 丹但地域 地区別懇談会 (青垣住民センター)

21日 阪神・播州地域 // (小野市エクラ)

22日 淡路地域 // (淡路島牧場)

29日 第3回通常総会 (西神文化センター大ホール)

● 6月精液配布コース予定日

12日西播コース 13日淡路コース 19日東播コース 26日丹波コース

平成30年度4月分計画生産推進一覽表

地区名	4月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	(単位:kg, %)	
						總受託乳量	前年対比
阪神地区	693,036.0	44.4	693,036.0	44.4	4月	4,430,058.0	61.7
播州地区	1,216,059.0	45.6	1,216,059.0	45.6	5月		
丹后地区	428,369.0	59.1	428,369.0	59.1	6月		
淡路地区	2,092,594.0	94.1	2,092,594.0	94.1	第1四半期	4,430,058.0	61.7
					7月		
					8月		
					9月		
					第2四半期	0.0	
					10月		
					11月		
					12月		
					第3四半期	0.0	
					1月		
					2月		
					3月		
合計	4,430,058.0	61.7	4,430,058.0	61.7	合計	4,430,058.0	

地区名	4月分 生乳生産乳量	今年度 累計
播州地区		
丹后地区	31,486.0	31,486.0
淡路地区		
合計	55,696.0	55,696.0

4月分 總乳量
693,036.0
1,240,269.0
428,369.0
2,124,080.0
4,485,754.0

今年度 總乳量
693,036.0
1,240,269.0
428,369.0
2,124,080.0
4,485,754.0

H30.04	農家戸数		前年対比
	増減数	H30.04	
27	0	27	58.7%
44	0	44	64.7%
20	0	20	54.1%
120	0	120	93.8%
211	0	211	49.1%

* 戸数参考:「個人別乳量報告に係る農業者等報告書」

平成30年度4月用途別販売実績（速報）

平成30年5月16日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	4月		4-4月累計		指定団体	4月		4-4月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	319,647	102.2 (102.4)	319,647	102.2 (102.4)	北海道	319,647	102.2	319,647	102.2
青森	5,626	108.6	5,626	108.6	\	\	\	\	\
岩手	16,398	98.8	16,398	98.8					
宮城	9,697	98.5	9,697	98.5					
秋田	2,176	97.9	2,176	97.9					
山形	5,130	96.1	5,130	96.1					
福島	5,657	97.0	5,657	97.0					
東北生乳販連	44,685	99.2	44,685	99.2	東北生乳販連	44,685	99.2	44,685	99.2
茨城	14,558	101.7	14,558	101.7	\	\	\	\	\
栃木	27,480	98.7	27,480	98.7					
群馬	16,493	92.2	16,493	92.2					
埼玉	4,631	95.9	4,631	95.9					
千葉	18,019	99.4	18,019	99.4					
東京	808	93.8	808	93.8					
神奈川	3,013	95.3	3,013	95.3					
山梨	991	102.9	991	102.9					
静岡	7,586	101.0	7,586	101.0					
関東生乳販連	93,578	98.0	93,578	98.0					
新潟	3,740	95.0	3,740	95.0	\	\	\	\	\
富山	966	98.5	966	98.5					
石川	1,663	98.2	1,663	98.2					
福井	468	96.7	468	96.7					
北陸酪連	6,837	96.4	6,837	96.4	北陸酪連	6,837	96.4	6,837	96.4
長野	7,794	99.0	7,794	99.0	\	\	\	\	\
岐阜	2,993	93.9	2,993	93.9					
愛知	15,221	98.3	15,221	98.3					
三重	4,785	103.5	4,785	103.5					
東海酪連	30,793	98.8	30,793	98.8	東海酪連	30,793	98.8	30,793	98.8
滋賀	1,494	91.8	1,494	91.8	\	\	\	\	\
京都	1,681	101.3	1,681	101.3					
大阪	823	98.6	823	98.6					
兵庫	6,789	94.6	6,789	94.6					
奈良	2,035	97.5	2,035	97.5					
和歌山	443	99.8	443	99.8					
近畿生乳販連	13,264	95.9	13,264	95.9	近畿生乳販連	13,264	95.9	13,264	95.9
鳥取	4,864	102.4	4,864	102.4	\	\	\	\	\
島根	5,876	106.9	5,876	106.9					
岡山	8,125	105.7	8,125	105.7					
広島	3,891	96.7	3,891	96.7					
山口	1,359	101.8	1,359	101.8	\	\	\	\	\
中国生乳販連	24,115	103.5	24,115	103.5					
徳島	2,629	95.4	2,629	95.4					
香川	2,950	96.2	2,950	96.2					
愛媛	2,343	96.9	2,343	96.9					
高知	1,803	95.0	1,803	95.0	\	\	\	\	\
四国生乳販連	9,725	95.9	9,725	95.9					
福岡	6,783	101.0	6,783	101.0					
佐賀	1,338	105.6	1,338	105.6					
長崎	3,447	95.9	3,447	95.9					
熊本	22,231	103.6	22,231	103.6	\	\	\	\	\
大分	6,247	101.1	6,247	101.1					
宮崎	6,864	100.0	6,864	100.0					
鹿児島	7,909	104.2	7,909	104.2					
九州生乳販連	54,819	102.1	54,819	102.1	九州生乳販連	54,819	102.1	54,819	102.1
都府県	277,814	99.3	277,814	99.3	都府県	277,814	99.3	277,814	99.3
合計	597,461	100.8 (100.9)	597,461	100.8 (100.9)	合計	597,461	100.8	597,461	100.8

注1) この速報は、キロ（kg）で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳等向け

4) はっ酵乳等向け

指定団体	4月		4-4月累計		指定団体	4月		4-4月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	56,317	98.5	56,317	98.5	北海道	1,834	117.0	1,834	117.0
東北生乳販連	31,638	100.2	31,638	100.2	東北生乳販連	7,350	99.4	7,350	99.4
関東生乳販連	69,590	98.9	69,590	98.9	関東生乳販連	12,578	94.2	12,578	94.2
北陸酪連	6,483	96.7	6,483	96.7	北陸酪連	261	96.4	261	96.4
東海酪連	24,641	98.1	24,641	98.1	東海酪連	4,300	97.3	4,300	97.3
近畿生乳販連	12,248	96.2	12,248	96.2	近畿生乳販連	791	92.5	791	92.5
中国生乳販連	17,591	104.6	17,591	104.6	中国生乳販連	5,039	102.9	5,039	102.9
四国生乳販連	9,276	95.8	9,276	95.8	四国生乳販連	321	97.6	321	97.6
九州生乳販連	35,765	103.6	35,765	103.6	九州生乳販連	7,468	98.9	7,468	98.9
都府県	207,232	99.8	207,232	99.8	都府県	38,109	97.5	38,109	97.5
合計	263,549	99.6	263,549	99.6	合計	39,943	98.3	39,943	98.3

5) 脱脂粉乳・バター等向け

6) 液状乳製品向け(生クリーム等向け)

指定団体	4月		4-4月累計		指定団体	4月		4-4月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	119,636	105.9	119,636	105.9	北海道	108,391	101.6	108,391	101.6
東北生乳販連	4,921	93.7	4,921	93.7	東北生乳販連	586	102.5	586	102.5
関東生乳販連	9,682	96.6	9,682	96.6	関東生乳販連	1,661	98.1	1,661	98.1
北陸酪連	46	72.4	46	72.4	北陸酪連	40	84.1	40	84.1
東海酪連	1,625	118.6	1,625	118.6	東海酪連	96	96.9	96	96.9
近畿生乳販連	137	88.7	137	88.7	近畿生乳販連	87	102.5	87	102.5
中国生乳販連	1,059	101.1	1,059	101.1	中国生乳販連	391	78.9	391	78.9
四国生乳販連	0	-	0	-	四国生乳販連	117	105.7	117	105.7
九州生乳販連	8,605	98.3	8,605	98.3	九州生乳販連	2,881	105.2	2,881	105.2
都府県	26,075	97.8	26,075	97.8	都府県	5,858	100.3	5,858	100.3
合計	145,710	104.4	145,710	104.4	合計	114,249	101.5	114,249	101.5

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	4月		4-4月累計		指定団体	4月		4-4月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	33,471	97.1	33,471	97.1	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	190	84.0	190	84.0	東北生乳販連	0	-	0	-
関東生乳販連	66	97.6	66	97.6	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	6	101.4	6	101.4	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	130	74.9	130	74.9	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	81.4	2	81.4	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	35	108.6	35	108.6	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	11	303.0	11	303.0	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	100	99.9	100	99.9	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	540	88.2	540	88.2	都府県	0	-	0	-
合計	34,010	97.0	34,010	97.0	合計	0	-	0	-

注1) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 北海道の液状乳製品向け(生クリーム等向け)には、その他向けが含まれています。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成30年4月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.89%（前年同月-0.05%）、乳蛋白質率3.30%（前年同月比-0.01%）、無脂固形分率8.73%（前年同月比+0.01%）、体細胞数27.9万/ml（前年同月比-0.1万/ml）、細菌数7.6万/ml（前年同月比-2.5万/ml）であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

（単位：戸・%・万/ml）

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	27	43	3.88	3.92	3.26	3.31	8.67	8.73	26.5	26.1	12.8	20.2
播 州	44	66	3.95	3.97	3.32	3.37	8.73	8.81	35.2	30.9	12.2	6.2
丹 但	20	32	3.86	4.00	3.42	3.43	8.86	8.86	27.5	28.5	3.8	4.7
淡 路	118	122	3.87	3.94	3.28	3.32	8.72	8.77	25.6	28.1	5.2	6.2
県 平 均	209	263	3.89	3.95	3.30	3.34	8.73	8.79	27.9	28.5	7.6	8.3

『地域別乳質改善目標達成割合』

（単位：件・%）

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	81	81.5	75.3	37.0	53.1	71.6
播 州	131	84.7	77.1	49.6	41.2	90.8
丹 但	60	71.7	91.7	86.7	53.3	88.3
淡 路	353	76.8	68.8	51.6	59.8	92.9
県 平 均	625	78.6	73.6	52.6	54.4	89.3

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

（単位：件・%・万/ml）

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫 六甲	81	3.88	81.5	3.26	75.3	8.67	37.0	26.5	53.1	12.8	71.6
み の り	30	3.77	70.0	3.25	56.7	8.64	33.3	33.6	30.0	3.3	96.7
東 播	95	3.94	88.4	3.32	83.2	8.73	53.7	36.2	44.2	15.6	88.4
西 播	6	4.90	100.0	3.75	83.3	9.08	66.7	28.2	50.0	3.3	100.0
北 但	3	3.99	100.0	3.33	100.0	8.77	100.0	41.1	33.3	1.6	100.0
兵庫 丹但	51	3.85	66.7	3.42	90.2	8.87	84.3	28.1	51.0	4.3	86.3
た じ ま	6	3.92	100.0	3.43	100.0	8.84	100.0	16.0	83.3	1.0	100.0
淡路 日の出	57	3.75	66.7	3.21	47.4	8.67	35.1	27.7	52.6	3.9	98.2
淡 路 島	296	3.89	78.7	3.29	73.0	8.73	54.7	25.2	61.1	5.5	91.9
県 平 均	625	3.89	78.6	3.30	73.6	8.73	52.6	27.9	54.4	7.6	89.3

淡路家畜市場情報

平成30年4月9日

F1 スモール	性別	今回	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		メス	今回	20	249,912	275,400	212,760			53	
	前回	25	217,680	345,600	129,600			55	32,232	14.8%	
	前年	26	239,469	292,680	1,080			55	10,443	4.4%	
	オス	今回	20	298,026	343,440	236,520			53		
	前回	19	293,419	355,320	128,520			54	4,607	1.6%	
	前年	17	300,939	366,120	194,400			55	-2,913	-1.0%	
	去勢	今回									
	前回										
	前年										

ホルス スモール	性別	今回	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		メス	今回	1	86,400	86,400	86,400			54	
	前回										
	前年										
	オス	今回	19	123,973	156,600	81,000			54		
	前回	25	110,030	174,960	52,920			51	13,943	12.7%	
	前年	17	74,838	128,280	5,400			53	49,135	65.7%	
	去勢	今回									
	前回										
	前年										

* 前回は平成30年3月25日・前年は平成29年4月9日

平成30年4月25日

F1 スモール	性別	今回	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		メス	今回	13	248,483	319,680	136,080			56	
	前回	20	249,912	275,400	212,760			53	-1,429	-0.6%	
	前年	19	249,821	321,840	111,240			56	-1,338	-0.5%	
	オス	今回	15	299,736	385,560	22,680			54		
	前回	20	298,026	343,440	236,520			53	1,710	0.6%	
	前年	19	273,581	393,120	111,240			56	26,155	9.6%	
	去勢	今回									
	前回										
	前年										

ホルス スモール	性別	今回	頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
		メス	今回								
	前回	1	86,400	86,400	86,400			54	-86,400	-100.0%	
	前年										
	オス	今回	10	103,248	166,320	5,400			54		
	前回	19	123,973	156,600	81,000			54	-20,725	-16.7%	
	前年	10	83,376	137,160	3,240			51	19,872	23.8%	
	去勢	今回									
	前回										
	前年										

* 前回は平成30年4月9日・前年は平成29年4月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
29年次	92,552	987	102,384	1,786	83,819	313	109,647	110,536	
29	1	78,093	104	92,327	199	74,455	33	84,190	9,183
	2	85,097	97	92,766	123	64,548	30	98,315	8,483
	3	91,912	77	95,857	172	66,350	23	110,799	9,400
	4	101,196	70	112,040	143	100,552	29	116,828	8,803
	5	104,079	84	130,527	113	109,550	23	121,329	8,616
	6	108,921	34	135,761	115	136,234	14	137,632	8,181
	7	120,508	55	124,506	134	104,040	15	118,899	8,817
	8	107,178	67	107,911	158	115,020	18	97,028	10,455
	9	84,925	82	90,397	144	60,619	31	92,868	9,800
	10	86,820	108	92,828	165	78,259	26	105,133	10,135
	11	88,800	90	86,446	188	88,221	35	118,793	9,574
	12	85,919	119	90,025	132	65,010	36	120,568	9,089
30	1	86,606	110	107,563	99	62,640	18	124,526	9,214
	2	98,131	87	102,261	118	85,888	19	137,691	8,068
	3	117,531	80	123,281	141	98,451	19	158,390	8,423
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
29年次	266,574	3,424	261,231	5,066	310,015	2,848	260,017	156,761	
29	1	253,129	394	260,011	442	317,228	325	258,295	14,423
	2	276,805	289	263,012	402	300,487	293	269,209	12,744
	3	271,717	302	263,300	482	298,601	251	277,565	13,566
	4	292,111	262	283,986	398	344,232	270	298,087	12,594
	5	306,824	291	305,832	327	338,071	239	297,879	13,124
	6	325,804	200	320,555	415	357,072	180	296,850	11,689
	7	301,414	207	296,951	349	362,240	162	282,085	11,588
	8	292,081	283	283,966	528	339,607	173	248,789	13,226
	9	254,365	260	254,589	393	279,054	240	230,024	12,678
	10	230,264	295	209,166	391	271,433	205	222,022	14,025
	11	217,210	266	201,102	487	268,621	242	227,183	13,614
	12	221,570	375	213,329	452	275,218	268	224,106	13,490
30	1	224,052	410	214,641	317	283,535	244	220,702	13,957
	2	226,646	380	215,661	401	279,711	244	228,402	12,269
	3	245,195	347	227,786	515	269,499	237	247,329	13,096
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成30年5版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

30年4月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン十勝市場	5日	998,000円	873,000円	125,000	114.3%
ホクレン北海道市場	6日	857,000円	921,000円	-64,000	93.1%
ホクレン釧路市場	11日	973,000円	874,000円	99,000	111.3%
ホクレン根室市場	12日	985,000円	902,000円	83,000	109.2%
ホクレン北見市場	18日	990,000円	861,000円	129,000	115.0%
ホクレン十勝市場	19日	1,002,000円	875,000円	127,000	114.5%
ホクレン豊富市場	20日	980,000円	899,000円	81,000	109.0%
平均		982,000円	894,000円	88,000	109.8%

5月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン北見市場	7日	990,000円	873,000円
ホクレン十勝市場	9日	998,000円	921,000円
ホクレン北海道市場	11日	857,000円	874,000円
ホクレン根室市場	14日	985,000円	902,000円
ホクレン釧路市場	15日	973,000円	861,000円
ホクレン豊富市場	17日	980,000円	875,000円
ホクレン十勝市場	24日	1,002,000円	899,000円
平均			894,000円

6月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン北見市場	4日	830,000円
ホクレン十勝市場	5日	878,000円
ホクレン北海道市場	8日	829,000円
ホクレン釧路市場	13日	812,000円
ホクレン根室市場	14日	866,000円
ホクレン豊富市場	15日	866,000円
平均		857,000円

兵庫県酪農協 購買課

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛（本組合で扱いがあるもの）

総合指数順（NTP）

《2018-2》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	寿命産乳量 (kg)	乳代効果 (%)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		管理形態					
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体像と骨格	肢蹄	乳用強健性	乳器	決定 時点	父 牛	母系祖先	産子難易度	在期間	後継可能性	
A	1	JP3H55926	ウイザーナー SW ナイガラ ET	183,571	183,571	2,907	1,819	79	0.09	168	0.07	54	-0.03	0.48	-0.37	0.18	0.26	0.39	2	ナイガラ × フラネット	7	101	0.18
A	2	JP4H55951	レイコ- レー イスナー ジョー7	66,750	129,839	2,766	1,243	65	0.17	114	0.05	51	0.12	0.45	0.98	0.79	1.00	1.07	2	ビ-コ × フラネット	7	100	0.04
A	3	JP5H55952	サンロード スーパ- エーゾ ET	127,701	150,210	2,653	1,526	60	0.03	145	0.02	48	0.01	-0.07	0.62	0.60	0.85	0.69	2	スーパ- × ハウスター	7	102	1.75
A	4	JP3H55939	レイコ- ナイト エリア ET	108,328	154,559	2,557	1,638	33	-0.29	164	0.19	54	0.02	0.41	0.23	0.31	1.06	0.91	1	ナイガラ × マスコル	6	102	-0.49
A	5	JP4H56400	ハ-リツツランド スーパ- ハウス ET	88,835	102,940	2,555	873	76	0.41	74	0.04	37	0.09	1.63	0.32	1.36	1.03	1.33	2	スーパ- × フラネット	7	102	0.28
A	6	JP3H55953	レイコ- ナイガラ ハ-リツツ ET	78,474	119,574	2,540	1,079	53	0.13	118	0.23	46	0.13	0.50	0.10	0.46	1.44	0.94	2	ナイガラ × ショツトル	8	100	1.09
A	7	JP3H56191	カト ナンダ- ハ-ド	67,632	110,366	2,511	973	63	0.26	102	0.13	43	0.12	1.72	0.80	1.23	1.13	1.49	2	スーパ- × アルクランド	6	100	1.80
A	10	JP4H56365	レイコ- フェス ファットホ-イ	113,141	84,767	2,276	665	61	0.37	68	0.14	31	0.11	1.05	0.29	-0.28	0.96	0.97	2	スーパ- × ブラネット	6	103	0.68
A	11	JP3H56115	ビ-コワル ロミオ ハ-ツジ	51,357	87,633	2,264	706	36	0.09	97	0.39	47	0.25	0.22	0.66	0.36	0.69	0.63	3	ド-ハ-ルマ × フラネット	6	101	1.55
A	12	JP3H56258	レイコ- ナイト ミルジョ	73,855	112,337	2,236	1,145	53	0.08	98	-0.05	38	0.01	0.42	0.57	0.31	0.56	0.72	2	スーパ- × エレイト	6	101	0.21
A	13	JP5H56250	カワツト エカ-ス M エグザ-ル	38,203	142,052	2,197	1,473	57	0.00	119	-0.02	50	0.02	0.92	0.07	0.70	-0.47	-0.05	2	スーパ- × オーマ	7	99	1.00
A	14	JP3H56376	レイコ- ロツツ キュ-トマン ET	64,233	109,952	2,181	1,172	35	-0.10	108	0.01	39	0.01	1.52	0.38	1.40	1.71	1.67	2	ジョツタ × ショツトル	7	101	1.13
A	15	JP3H56451	ハ-イングリ- ツクル ホ-イ	41,626	65,391	2,180	376	64	0.52	54	0.23	34	0.24	1.02	0.54	1.64	1.49	1.50	3	スーパ- × ショツトル	7	99	-0.55
A	16	JP3H56137	ケカランド ハ-ン-ル スカイ ET	90,802	121,543	2,160	1,349	31	-0.22	119	0.00	42	-0.03	0.52	1.13	0.61	1.09	1.23	2	アルティマ × ジョツトル	5	101	0.86
A	18	JP5H56304	ゴ-ルド N SW ジェラルド ET	61,715	107,183	2,130	999	50	0.12	102	0.13	37	0.06	0.44	0.22	1.22	1.04	0.99	2	オーマ × フェス	6	100	0.59
A	19	JP5H55973	ストリツ イグン	77,971	97,549	2,103	934	35	0.01	99	0.16	39	0.09	0.46	0.69	0.17	0.85	0.93	2	ビ-コ × ジェラルド	6	101	1.89
A	20	JP3H55056	モ-コガ ビ-ユ- SHTL ヴクラス ET	117,004	137,854	2,102	1,600	33	-0.27	126	-0.13	37	-0.14	0.68	1.10	0.85	1.17	1.25	2	ウラツタ × ショツトル	6	103	2.45
A	21	JP5H55723	モス プリタ ET	42,165	161,323	2,098	1,708	60	-0.05	140	-0.05	51	-0.03	-0.25	-0.75	-0.23	0.21	-0.32	3	ウラツタ × トレスト	6	100	2.61
A	22	JP5H56263	HMU ジェロ- オ-ス ホ-リア-	73,126	148,541	2,082	1,712	41	-0.23	128	-0.17	43	-0.12	-0.11	0.38	0.26	-0.04	-0.05	2	オーマ × フラネット	6	101	0.68
A	23	JP4H54859	モントワッ コ-ルデ-ン ホ-ルトン ET	55,205	29,952	2,034	-146	73	0.86	19	0.35	29	0.37	0.39	-0.05	0.13	0.50	0.38	3	ハウスター × ジェラルド	6	101	0.21
A	24	JP5H55879	ハ-カナン COM グエラ-	41,994	121,693	2,022	1,237	60	0.12	94	-0.08	36	-0.04	1.99	0.59	1.32	0.39	1.07	2	ホ-ルトン × ジェラルド	7	100	1.67
A	25	JP5H55945	ビ-コワル ナイトリ- マクイス ET	59,562	106,656	2,002	1,023	43	0.05	96	0.13	40	0.08	0.36	0.09	0.56	-0.06	0.10	2	レイコ- × ハウスター	6	101	-0.16
A	26	JP3H56204	サリツタ シ-プ リ-ス	37,882	41,824	1,990	-4	77	0.86	27	0.28	24	0.26	1.05	0.30	1.30	0.94	0.95	2	スーパ- × スーパ-	7	100	-0.69
A	27	JP3H56605	ケ-ムア- ナイトマン ハ-ター ET	109,045	82,694	1,990	741	43	0.15	86	0.12	31	0.09	1.60	0.63	1.16	1.45	1.72	2	ナイガラ × ハウスター	5	103	0.39
A	28	JP5H55782	リハ-サイト グレイ ET	77,687	63,074	1,980	537	30	0.12	58	0.16	28	0.11	1.62	1.27	1.00	1.23	1.57	2	スーパ- × モ-ティ-	6	101	0.81
A	29	JP3H55992	ラビツグン サ-ソツク ET	28,160	90,319	1,967	860	49	0.17	69	0.00	37	0.10	0.59	0.43	1.19	0.81	0.82	3	レイコ- × ハウスター	7	99	-0.30
A	30	JP3H55731	ケカランド プラット ヴツ ET	46,421	111,057	1,964	1,119	41	-0.03	110	0.09	51	0.15	-0.35	-0.01	-0.19	-0.31	-0.41	3	ウラツタ × ショツトル	6	101	0.78

入 手 難 易 度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。

B: 割当配布（時期により入荷の遅いもの）

C: 制限配布（少量入荷が続いているもの）

D: 制限配布（非常に少量しか入荷できないもの）

E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

B: 割当配布（時期により入荷の遅いもの）

C: 制限配布（少量入荷が続いているもの）

D: 制限配布（非常に少量しか入荷できないもの）

E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

B: 割当配布（時期により入荷の遅いもの）

C: 制限配布（少量入荷が続いているもの）

D: 制限配布（非常に少量しか入荷できないもの）

E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

B: 割当配布（時期により入荷の遅いもの）

C: 制限配布（少量入荷が続いているもの）

D: 制限配布（非常に少量しか入荷できないもの）

E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛（アメリカ）

T P I 川 米国ホルスタイン協会 《2018-4》

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	信頼度				生産 寿命	体型のEBV				血統情報	分娩 難易度		
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体型	乳器	肢蹄	信頼度			父	母
B	1	29H17553	ユッカー スーパースター-ギア7-ジエス-パ-EI	TC TV 2,806	3,123	103	-0.10	89	-0.04	99	2.83	6.10	1.42	0.94	-0.19	99	スーパースター-ギア7- x ビーコン	7.3
B	2	203H1468	ミスター モーゲル テルタ 1427 EI	TC TV 2,802	1,625	88	0.22	54	0.04	99	2.88	6.20	2.21	2.64	1.72	99	モーゲル x ロハスト	6.0
B	3	151H0681	EDG ビーコン EI	TC TV 2,775	1,156	107	0.50	49	0.10	99	2.79	5.40	2.06	1.70	2.40	99	モーゲル x ロハスト	7.2
B	4	151H690	ミスター モーゲル テルタ 1426 EI	TC TV 2,695	2,145	98	0.14	69	0.02	98	2.99	2.50	2.14	2.54	1.18	95	モーゲル x ロハスト	11.5
B	5	7H12266	ウツド クレスト モーゲル ヨダ EI	TR TP 2,690	1,128	97	0.42	48	0.10	99	3.02	5.10	1.90	2.12	1.69	98	モーゲル x プラネット	5.9
B	6	203H1513	ミスター MJCCUT ダンテ 1407 EI	TC TV 2,680	1,960	81	0.06	69	0.06	95	2.79	3.80	2.18	1.53	0.80	86	マッカチェン x ロハスト	6.8
B	7	11H11478	デスター フルクリフ EI	TR TP 2,647	2,179	83	0.02	62	-0.04	98	2.74	4.60	2.39	1.67	1.27	94	オーケ x トリガー	7.3
B	8	7H12165	パコンヒル モントズ EI	TR TP 2,641	2,640	73	-0.02	77	-0.02	99	3.06	4.10	1.94	2.33	1.35	99	モーゲル x ロハスト	6.8
B	8	14H7418	イールドンツバート SSR パーエ7- EI	TR T0 2,616	1,179	82	0.30	50	0.10	97	2.98	5.30	2.22	2.07	1.57	94	スーパースター-ギア7- x プラネット	7.0
B	10	203H1470	ミスター モーゲル テイオン 15008 EI	TC TV 2,611	986	75	0.04	54	0.18	98	2.67	4.50	1.22	1.80	0.68	95	モーゲル x ロハスト	5.8

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。

B: 割当配布 (時期により入荷の厳しいもの)。

C: 制限配布 (少量入荷が続いているもの)。

D: 制限配布 (非割当に少量しか入荷できないもの)。

E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの。

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの子種雄牛を選択するよう心掛けてください。潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雌牛（本組合で扱いがあるもの）

GLPI 順

かたていん デイリー ネットワーク
《2018-4》

供給 難易 順位	LPI 略号	種 雄 牛 名 号	GLPI	乳量		乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信頼度	体型のEBV				血統情報		管理形質	
				(kg)	(%)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体型	乳器	肢蹄	乳用 強健 性	尻	父 牛	母系祖父	分娩能力
B	1	200H3910 コムスター ロートラスト	3,258	1,663	88	0.22	75	0.16	2.92	90	12	11	11	4	9	ス・ダ・ン × マンオ・マン	100	
A	2	200H10000 コムスター ラインズ	3,257	1,005	66	0.25	52	0.15	2.64	94	13	15	9	2	3	モーグル × マンオ・マン	102	
B	3	29H16909 フーケラスト コムスター - ET	3,257	1,665	91	0.24	73	0.15	2.82	95	9	8	9	7	0	モーグル × トラ・ザ・バ-	100	
B	4	11H11293 アルタ インデュ	3,236	2,243	76	-0.07	67	-0.05	2.73	92	7	9	5	4	-8	ロハスト × コーポド・グレイ	105	
B	5	1H10788 コイン フォーミス ジェイソン ORI ET	3,229	2,380	30	-0.49	81	0.02	2.37	96	6	3	10	1	2	フイタ × マツエイ	101	
B	6	250H1009 メイプルウッド プリュマスター	3,222	1,248	132	0.74	52	0.09	2.70	94	7	4	5	8	9	キヤレット ショットル	102	
B	7	203H1468 ミスター モーグル デルタ 1427 ET	3,216	1,798	102	0.37	67	0.07	2.81	86	8	8	4	1	2	モーグル × ロハスト	107	
B	8	11H11437 ウェスターン レード アルタスジ リング	3,207	1,382	92	0.35	67	0.17	2.91	90	9	9	6	3	-2	モーグル ジェイロード	101	
E	9	250H1102 STE オーティール オーザニック	3,199	2,084	42	-0.31	54	-0.12	2.92	91	14	14	15	4	7	エド・ツク × マンオ・マン	98	
B	10	534H0026 EDG デイマン ET	3,197	325	90	0.72	50	0.34	2.77	88	11	9	13	10	-2	モーグル × フット・ウッド	97	

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布（時期により入荷の難しいもの） C: 制限配布（少量しか入荷できないもの） D: 制限配布（非常に少量しか入荷できないもの） E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雌牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雌牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雌牛を交配すると難産を引き起こす点については若くは相関関係が確認されにくい小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの子種雌牛を選抜するよう心掛けてくると潜在的な未系産や尻幅のない小型の種雌牛からの種極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素と

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2018-2》

略号	種雄牛名号	長命運産効果 (円)	効果 (円)	総合 (GNTF)	指数	生産能力のEBV (推定育種値)						体型のEBV				体脂肪スコア	血統情報	備考	
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体脂肪と骨格	肢蹄	乳用適應性				乳器
3	JF5H55552	127,701	150,210	2,653	1,526	60	0.03	145	0.02	48	0.01	-0.07	0.62	0.60	0.85	0.69	1.71	ス-P- × ハ ⁺ グス-	7
4	JF3H55839	108,328	154,559	2,557	1,638	33	-0.29	164	0.19	54	0.02	0.41	0.23	0.31	1.06	0.91	1.45	ハイグ ⁺ × ザスコル	6
6	JF3H55953	78,474	119,574	2,540	1,079	53	0.13	118	0.23	46	0.13	0.50	0.10	0.46	1.44	0.94	1.86	ハイグ ⁺ × ショツル	8
9	JF3H56430	85,878	109,966	2,315	1,040	49	0.13	97	0.09	39	0.04	0.31	1.19	0.34	0.96	0.92	1.58	ブ ⁺ ツム × ス-P-	7
11	JF3H56115	51,357	87,633	2,264	706	36	0.09	97	0.39	47	0.25	0.22	0.66	0.36	0.69	0.63	2.60	ド ⁺ -ハ ⁺ ルマ ⁺ × ブ ⁺ ツット	6
14	JF3H56376	64,233	109,952	2,181	1,172	35	-0.10	108	0.01	39	0.01	1.52	0.38	1.40	1.71	1.67	1.70	ブ ⁺ ツム × ショツル	7
19	JF5H55973	77,971	97,549	2,103	934	35	0.01	99	0.16	39	0.09	0.46	0.69	0.17	0.85	0.93	2.28	ビ ⁺ -コ ⁺ × ジ ⁺ ヤス ⁺ イス	6
21	JF5H55723	42,165	161,323	2,098	1,708	60	-0.05	140	-0.05	51	-0.03	-0.25	-0.75	-0.23	0.21	-0.32	2.89	ブ ⁺ ツット × トイスト-リ-	6
24	JF5H55879	41,994	121,693	2,022	1,237	60	0.12	94	-0.08	36	-0.04	1.99	0.59	1.32	0.39	1.07	2.49	ホ ⁺ ルト ⁺ × ジ ⁺ ヤス ⁺ イス	7
28	JF5H55782	77,687	63,074	1,980	537	30	0.12	58	0.16	28	0.11	1.62	1.27	1.00	1.23	1.57	1.96	ス-タ ⁺ × モ-テ ⁺ イ-	6

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

米国ホルスタイン協会
 《2018-4》

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)		PR0 (kg)	F (%)	PR0 (%)	信頼度	体細胞	生産寿命	体型のEBV			血統情報		分娩難易度
			F (kg)	PR0 (kg)							体型	乳器	肢蹄	信頼度	父	
551H690	ミスター モーガール デンパ - 1426 ET	2,695	2,145	98	0.14	69	0.02	98	2.99	2.5	2.14	2.54	1.18	95	モーガール × ロハスト	11.5
5047H12266	ワッド クレスト モーガール ヨタ - ET	2,690	1,128	97	0.42	48	0.10	99	3.02	5.1	1.90	2.12	1.69	98	モーガール × プラネット	5.9
511H11478	デス - フルクリーフ ET	2,647	2,179	83	-0.20	62	-0.04	98	2.74	4.6	2.39	1.66	1.27	94	オーケ × トリガ -	7.3
507H12165	パ - コンヒル モントロス ET	2,641	2,640	73	-0.14	77	-0.02	99	3.06	4.1	1.94	2.33	1.35	99	モーガール ホルトン	6.8
501H11376	カイクライク シェイ - タハスコ ET	2,577	1,785	48	-0.28	67	0.10	95	2.69	4.8	1.87	1.23	1.02	85	ジエイ - プラネット	8.0
507H11621	S-S-I スノーマン マイワフ - ET	2,568	2,478	54	0.04	76	0.10	99	2.81	4.9	0.97	0.75	0.88	98	スノーマン ヴラフス	6.9
501H11881	コープ プリンストン ET	2,562	2,448	97	0.44	76	0.00	97	2.77	3.9	1.70	1.72	0.24	90	スノーマン × トルキ	6.4
501H10396	コープ ロハスト カリル ET	2,561	965	92	0.04	48	0.02	99	2.89	6.2	-0.03	0.76	0.41	98	ロハスト × プラネット	4.8

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若
 相関係数が確認されています。
 特に未経産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてく
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をすすめる非常に重要な要素と

これらのストロークは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

Canadian Dairy Network
 《2018-4》

略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		信頼度	体型のEBV				血統情報 父牛 × 母系祖父	分娩 能力	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体型	乳器	肢蹄	乳用 強健 性			尻
777H3910	コラスター ロースト	3,258	1,663	88	0.22	75	0.16	2.92	12	11	11	4	9	スーダ* × マンロー*	100
529H16909	ラーケレスト コマンダー - ET	3,257	1,665	91	0.24	73	0.15	2.82	9	8	8	7	0	モーゲル × オブザーバー	100
550H1009	メイブル ウット* プリユーマスター	3,222	1,248	132	0.74	52	0.09	2.70	7	4	4	8	9	ギヤレット × ショットル	102
511H11379	ローンオーケイカーズ アルタボ* ET	3,172	821	71	0.36	42	0.12	2.61	11	11	11	2	3	モーゲル オブザーバー	107
777H3950	リッチモンド* FD EL ホンパ* ロ ET	3,123	1,520	77	0.17	47	-0.03	2.52	9	6	6	7	3	ヌメロウ* × スーパー	101
777H6480	ハルビ* ツン ド* マン ET	3,105	56	43	0.38	38	0.03	2.54	14	12	12	15	2	ブツカム × ショットル	99
511H11380	ローンオーケイカーズ アルタボ* レ ET	3,100	962	44	0.07	38	0.25	2.65	13	11	11	3	4	モーゲル オブザーバー	106
507H12111	ミスター OGD イビ* ック ド* ラコ* ハート ET	3,088	2,591	53	-0.37	60	-0.20	3.03	12	12	12	3	8	イビ* ック ド* ラコ* ハート	104

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については、
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けて
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

PNW (米国西海岸北部) 出しの船腹は引き続きタイトな状況が続いています。また、業界再編やアライアンスの拡大などにより、特定の船社やサービスにブッキングが集中し始めています。このため、6月1日付で各船社からGRI (海上運賃一斉値上げ) の通知が出ています。

また、米国ではトラックへのEログ (ELECTRONIC LOG DATA) の設置が義務化され、1日の運転時間が11時間以内に制限されてから4か月が経過しました。この規制の影響と米国経済の好況により、米国内では輸送能力の不足に直面しています。規制が開始されるまでは、各港とサプライヤーの工場の間を1日に複数回搬送できていましたが、運行時間の制限および港の混雑によって、1日に1回しか搬送できない状況が散見されるようになりました。この影響で、港までの十分な輸送力が確保できず船積みが遅れるケースも増えています。

ビートパルプ

<米国産>

新穀の作付面積については、大きな影響を及ぼす要因は特になく概ね昨年並みと見ており、生産量についても特段の変動はないと考えられます。一部では低温や降雪の影響で播種がやや遅れている地域もありますが、現段階では懸念すべき状況とは言えません。

旧穀の米国産は10万トンを超える減産となった上、東海岸の柑橘類や西海岸のアーモンド殻が自然災害により被害を受けたこと、また新穀のアルファルファの相場も高値でスタートしていることなどから、米国内でのビートパルプへの引き合いは強まっています。

<中国の動向>

米国産の輸入解禁後、安定的に引き合いがあるようです。中国国内産のビートパルプの生産量よりも需要量は明らかに多いため、今後も輸入への需要は堅調、もしくは増加する傾向にあると思われます。

アルファルファ

ワシントン州

主産地コロンビアベースンでは、昨年同様、春季の気候が冷涼であったことから、南部での収穫作業は例年並みからやや遅い5月上旬頃からの開始を予定しています。

作付面積については昨年に比べ減少しています。昨年の子モシーが高値で推移したため、子モシーへ転作した圃場が増えたためとされています。

現在2番刈りが進行中のPSW（米国西海岸南部）では産地価格が上昇しており、その影響でPNW（米国西海岸北部）においても相場は上昇すると考えられます。加えてワシントン州近郊の酪農家から引き合いも底堅く、産地相場を押し上げる要因の一つとなりそうです。



WA 産アルファルファ圃場写真 (4/25 撮影 コロンビアベースン中央部)

オレゴン州

クラマスフォールズでは灌漑水の利用を巡って様々な利害関係者の間で裁判が繰り返されており、結果、政府機関は当地の生産農家に対し、6月1日まで灌漑水の利用を制限すると発表したようです。背景には今冬の降雪不足が積雪量は例年の50%とされており、3月13日にはオレゴン州知事からクラマス郡の干ばつ宣言を出しています。一方で、当地ではおよそ90%のアルファルファ生産農家の圃場は地下水を利用できるため、大きな問題にはならないと見込んでいます。また、いくつかの生産農家は作付面積を増やしているようです。

クリスマスバレーでは新穀の生育は、今のところ例年通りの状況で6月中旬ころ刈り取りが開始される見込みです。

カリフォルニア州

カリフォルニア州南部インペリアルバレーでは2番刈の収穫が終盤を迎えており、早い圃場では5月上旬頃から3番刈りの収穫が開始される見込みです。1番刈りは一部雨当たりの被害が発生していますが、概ね良品が発生しています。2番刈りについては収穫期の天候に恵まれたため、高品質なものが多く発生しています。1番刈りはすでにサウジアラビアを中心に、一部中国も旺盛に買い付けを行っており、昨年と同時期と比較して産地価格は\$30~50/ST程上昇しています。

中東勢が当地から積極的に買付ける理由として、自国での農業用水の使用制限に加え、気候が自国と類似しているため品質も似たもの仕上がる点が挙げられます。

中国向けに関してはアルファルファの需要が変化しつつあります。これまでは価格優先で、緑目が強く見た目が良いものが好まれていましたが、近年では高成分なものを求めるケースが増えています。

現時点では、昨年に比べ大幅な価格の上昇を見せていますが、今後番手が進み生産量が増え、また各産地でも収穫が本格化していくことで、徐々に相場は軟化していくと考えられます。しかしながら、西海岸全体では昨年に比べ高値で推移していくことは避けられそうにはなく、引き続き注視が必要な状況と言えます。

カリフォルニア州中部から北部では1番刈が進行中です。作付面積は減少の見込みです。近年課題であった水不足については、今年は大きな懸念はなさそうです。

米国産チモシー

旧穀の産地在庫は2番刈の低級品を除いて、ほぼ成約済となっています。今後は新穀まで成約済みの在庫で需要を満たしながら、繰越在庫はほぼない状況で新穀へ移行することになりそうです。

新穀については、17年産の産地相場の高騰を背景に、作付面積は前年比10%程度増加しています。生育は順調に進んでおり、天候に大きな変動がなければ、例年並みの6月上旬頃から1番刈の収穫が開始される見込みです。作付面積が増加していることから収穫量も増え、高止まりしている産地相場についても、新穀の収穫が順調に推移すれば軟化していくことが期待されます。

日本および韓国からの需要は引き続き堅調ですが、徐々に適正な需給バランスに戻りつつあり、新穀に向けて産地および国内の需給動向を慎重に見極めていく必要があります。



2018年産チモシー圃場写真 (4/25 撮影 コロンビアベースン中央部)

カナダ産チモシー

日本および韓国からの需要は引き続き堅調であり、産地在庫はすべて成約済となっています。新穀については、南部レスブリッジ地区では17年産の作柄が良好で産地相場も高値で推移したことから、穀類からチモシーへの転作が進み、作付面積は17年産比+10%程度増える見込みです。中部クレモナ地区およびその他の産地については、作付面積は前年並みと言われています。今冬から今春にかけては例年並みの気候であったことから、収穫開始時期についても、現時点では例年通り7月中旬以降に開始されるものと予想されます。

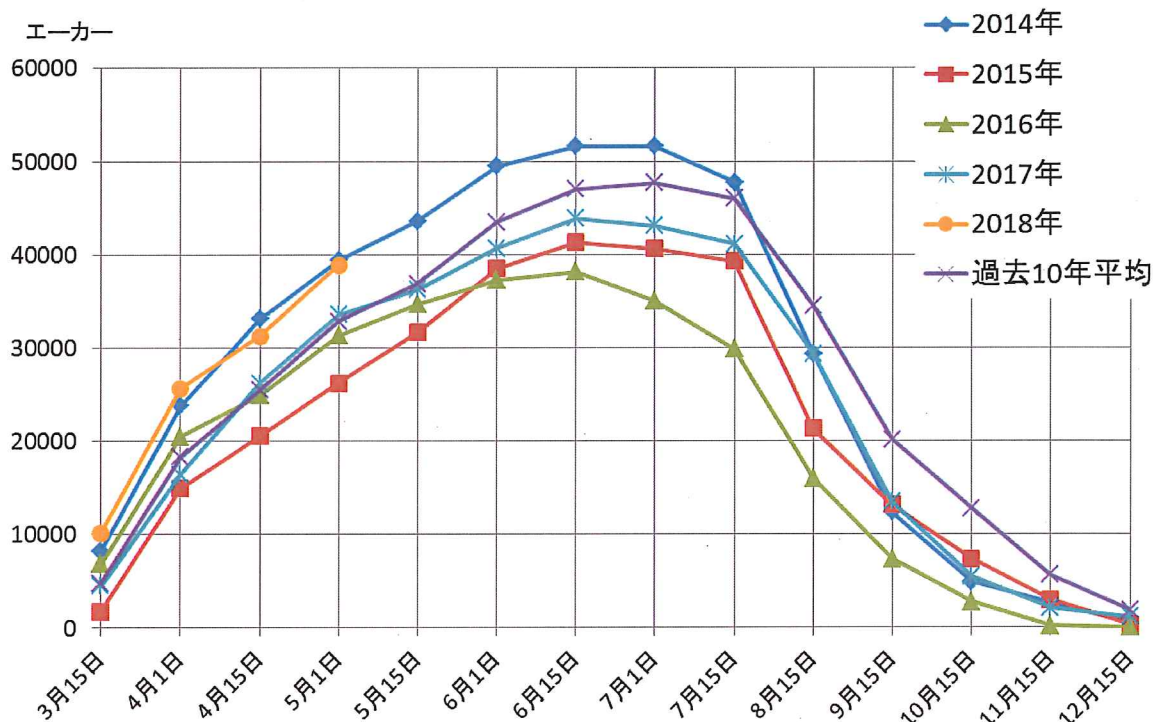
また、カナダ産チモシーの主要出荷港であるバンクーバー港出しについては、引き続き荷役作業の遅れなどにより、本船のスケジュールに遅れが発生しています。一時期に比べると状況は改善してきているものの、今後も日本への入船予定に遅れが発生する可能性があります。

スーダングラス

日本からのスーダン需要は引き続き堅調に推移しています。17年産の産地在庫については、上級品についてはすべて成約済となっており、中～低級品については若干の在庫があるといった状況です。

5月1日付のインペリアルバレーの作付面積は前年同月比116%となっています。小麦の相場が低迷していることに加え、冬場に野菜を生産している生産農家も相場が低迷していることから、早めにスーダンの作付けに切り替えていることが要因のよう

です。18年産スーダンの産地相場は、17年産の繰り越し在庫が少ない中での新穀スタート当初の買付けの動き、並びに17年産は高値で推移した米国産チモシーの新穀相場の動向に影響を受ける展開になりそうです。



	3月15日	4月1日	4月15日	5月1日	5月15日	6月1日	6月15日	7月1日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	8236	23795	33118	39364	43597	49495	51586	51594	47756	29337	12376	4879	2646	568
2015年	1752	14942	20561	26214	31644	38502	41260	40633	39247	21329	13150	7345	2998	278
2016年	6874	20497	24929	31326	34651	37268	38130	34990	29859	15979	7335	2784	174	18
2017年	4503	16465	26207	33563	36250	40668	43834	43096	41138	29354	13449	5443	2067	1128
2018年	10178	25621	31260	38881										
過去10年平均	4780	18303	25498	32810	36859	43446	47007	47700	46005	34492	20158	12719	5625	1858

インペリアルバレー スーダン作付面積（2018年5月1日時点）単位：エーカー

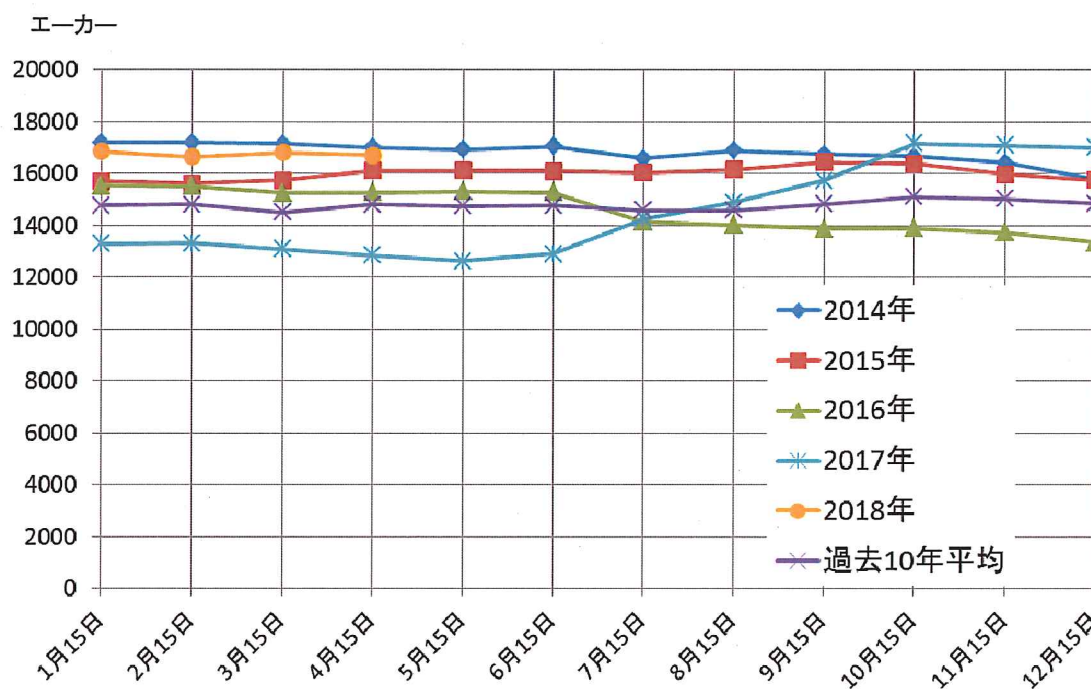
クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

日本および韓国からの需要は引き続き堅調に推移しています。17年産の産地在庫についてはすべて成約済となっており、追加の買付は難しい状況です。

4月中旬時点の作付面積は前年同月比130%となっており、生産量が増える見込みで供給面の状況は好転すると期待されています。生育は順調で、すでに4月下旬から新穀の収穫作業が開始されています。

作付面積及び生産量が増加する見込みであることから、産地相場は軟化することが期待されましたが、懸念されていた通り、特に韓国からの新穀への引き合いが殺到しており、産地相場は昨年比より高値でスタートしています。一方で、未だ産地相場は完全に形成されているわけではなく、今後刈り取り番手が進むにつれ、供給力が増していくことで、徐々に産地相場は弱含んでくるものと多くのサプライヤーが予想して

います。今後は、例年以上に産地相場の動向に注意が必要となっていきます。



	1月15日	2月15日	3月15日	4月15日	5月15日	6月15日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	17192	17192	17140	17005	16930	17038	16578	16873	16745	16659	16413	15786
2015年	15691	15605	15724	16111	16111	16086	16026	16152	16430	16372	15974	15746
2016年	15526	15501	15234	15255	15295	15262	14142	14002	13871	13896	13739	13354
2017年	13276	13296	13092	12846	12614	12901	14255	14875	15722	17159	17088	16999
2018年	16832	16628	16796	16695								
過去10年平均	14754	14803	14490	14800	14744	14768	14586	14570	14813	15101	15024	14835

インペリアルバレー クレイングラス作付面積（2018年4月中旬時点）単位：エーカー

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

日本および韓国からのストロー需要は引き続き堅調に推移しています。ライグラスストローについてはすべて成約済で新穀まで追加買いは難しい状況ですが、フェスクストローについてはまだ一部在庫はあるようです。堅調な需要が続き、産地在庫はほぼ成約済みであることから、今後、産地価格は大きな変動がないまま新穀まで推移していくと予想されています。

豪州産オーツハイ

オーツハイへの需要は日本のみならず中国および韓国から引き続き堅調で、各サプライヤーとも出荷は順調に進んでいるようです。現在のところ、中国および韓国からの需要は価格が安価な中～低級品に集中しており、日本向けとは棲み分けができていく状況です。

産地では早くも18年産の作付けがスタートしています。東豪州および南豪州では17年産は上級品が多く収穫され、生産農家の採算も比較的良好であったことから作

付面積は前年並みとなる見通しです。西豪州については、収穫期の降雨の影響により17年産の相場が低迷したことから、大麦、小麦、菜種など、他の作物への転作も目立ち、18年産の作付面積にやや減少するものと予想されています。

昨年は一時的に生育期に旱魃に見舞われましたが、今年については現在のところ、異常気象の兆候も出ておらず、例年並みの降雨が見込まれることから、時期尚早ではあるものの、生産量についても例年並みになるものと予想されています。

17年産の現行価格については、為替を除き大きな変動要因もないことから安定的な推移を見せています。

以 上